

# 瑞江第三中学校応援団実践報告書

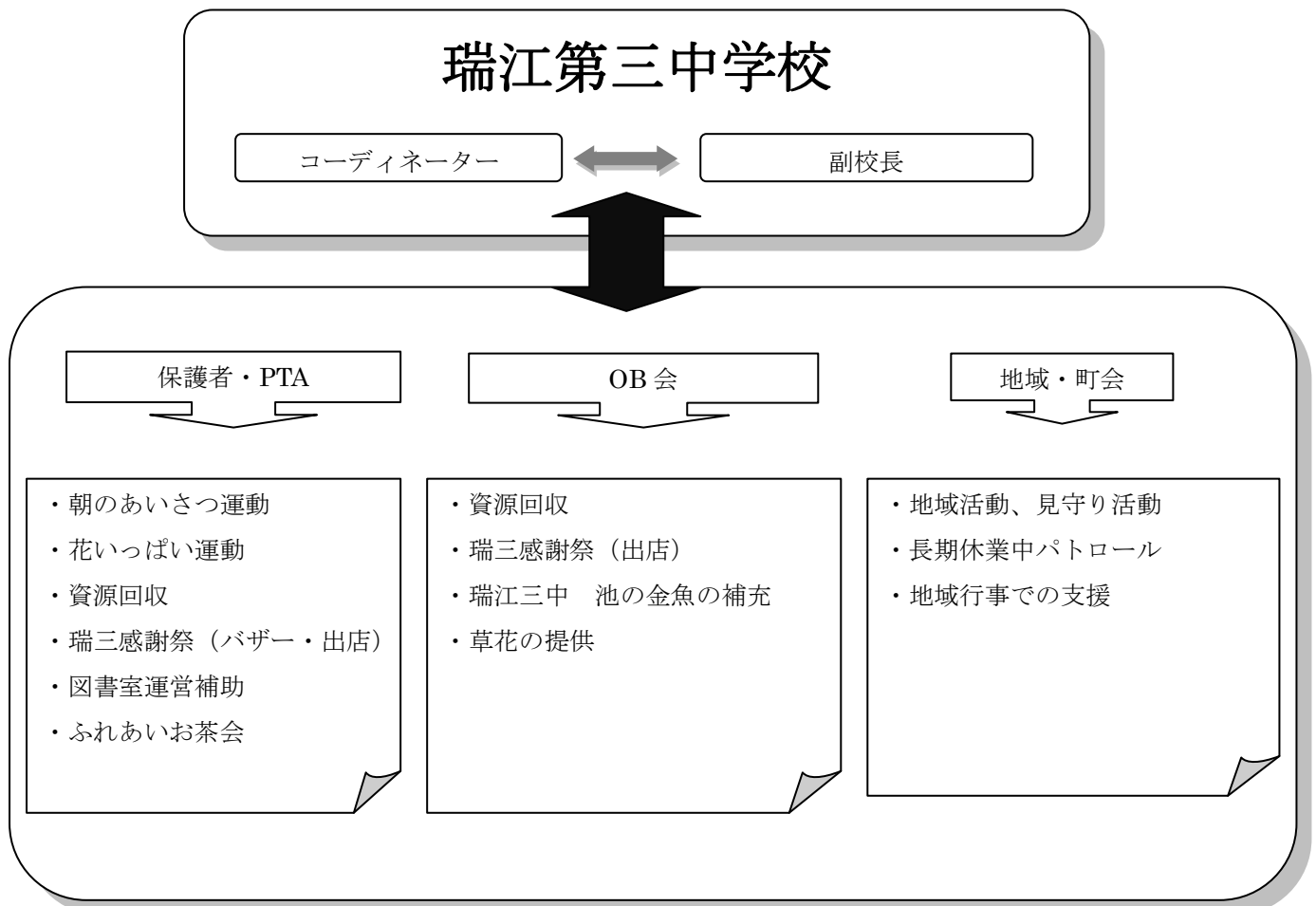
## 1 校長及びコーディネーター氏名

瑞江第三中学校長 増田 稔  
コーディネーター 金子 昌弘

## 2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
安全・安心	朝のあいさつ運動 地域パトロール	○登校時、正門にてあいさつ運動 ○長期休業中、夜間パトロール
PTA・地域活動	瑞三感謝祭（バザー・出店） 資源回収 花いっぱい運動 ふれあいお茶会	○学校応援団ブースとして販売 ○トラックでの資源回収支援 ○花壇整備 ○バザーやふれあいセンターとのお茶会
読書活動	図書ボランティア	○蔵書修理や整頓。 ○昼休みの閲覧補助支援

## 3 学校応援団組織図



## 4 今年度の成果と今後の課題

### <成果>

- ・コーディネーターを中心とした学校応援団の組織により、40周年記念事業がスムーズに運営できた。
- ・今までの行ってきたPTA活動や地域活動を継続していくことを活動の基盤とした。
- ・新たな試みについては、できることから少しずつ始めていくことが確認できた。
- ・学校図書館がPC管理化されたことに合わせ、図書ボランティアの活動が軌道に乗った。

### <課題>

- ・学校応援団の活動を企画・運営する正式な会合を定期的に設定していく。
- ・学校応援団と教員の関係をより密接にするために教員の意識を高揚させる。
- ・学校図書館の運営や蔵書管理、貸出し業務など、図書ボランティアの活動をさらに円滑にする。
- ・今までの地域行事やPTA行事を大切にしていく。
- ・学校応援団が生徒に直接関わるような活動をさらに模索していく。

## 5 コーディネーターより

本校では、学校応援団が設立する前から瑞江三中OB会や保護者の方が、学校に協力してくださっており、町会をはじめ地域の方々には、さまざまな活動や行事を通して子どもたちを見守っていただいております。

学校応援団の設立にあたり、今まで学校に協力してくださった方々に引き続きの協力をお願いして、学校応援団という組織のもとで昨年度と同様に活動をしていただいております。この学校応援団ができたことにより、協力が必要となった時は、より多くの方に協力していただけると感じております。また、今年度は、開校40周年記念行事がありました。その際には、町会をはじめ地域の方々や瑞江三中OB会や保護者の方など、いろいろな方に協力をしていただきました。

今後も、校長先生、副校長先生と今までと同様に連携を取り合い、「子どもたちと学校のために」を考えて、本校をバックアップしていこうと考えております。

## 6 学校長より

平成24年度、従来から本校を支援くださっているPTA・OB会より「学校応援団コーディネーター」を立てていただき、本校学校応援団を発足しました。あいさつ運動、地域パトロール、バザー、資源回収、花いっぱい運動、ふれあいお茶会と、従来から学校、保護者、地域と連携し取り組んできた活動を、学校応援団の活動として位置づけることにし、なおかつ、今年度は、読書活動の推進のための図書ボランティア、生徒の心を豊かにするための玄関横の池の金魚等の補充にもお力をいただきました。

平成24年度は、本校開校40周年式典が行われました。学校応援団では、祝賀会準備の実行委員選出と組織作りに始まり、祝賀会終了まで絶大なるご支援をいただきました。